

2) 小寺池 (西五百住町)

阪急電車の富田駅の手前から少し東南に行ったところに、小寺池(こでらいけ)があります。

これも普門寺城の堀の一部だったという人もいますが、江戸時代以降は筒井池と同様に、ため池として使われていました。

筒井池は桜の名所でしたが、この池はハスと鴨などの野鳥の飛来が見所です。

市のオアシス整備事業の一環として、周囲に散策路が整備され、木製のデッキの張り出しが2箇所あり、魚・ハスの花や野鳥を間近に見ることができます。

小寺池のハスは、赤蓮です。



3) 南小山池 (昭和台町2丁目)

慶瑞寺(慶瑞禅寺)の北側にある昭和台南公園にある池です。

公園の入り口に「高槻まちかど遺産 慶瑞寺東の天神山」が設置されています。

池には、5月頃から一面にハスの花が真っ盛りになります。

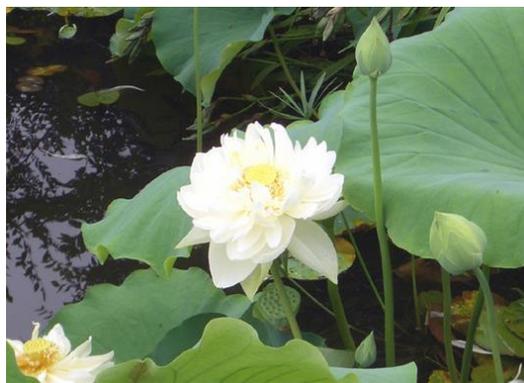
小寺池のハスは紅色ですが、ここのハスは幻想の気分がゆらゆらと香り立つ白蓮です。

坂の町昭和台の地はむかしは静かな山林、天神山と呼ばれて紅葉の名所でした。

富田の漢詩人、坂田十松さんが富田の風景 10 箇所を詠んだ富田十景を詠んだ、「富田十勝」では、「天神山紅葉」を読んでいます。

南小山池、その池の水面近く北側には野生化した、たくさんの花が咲きます。

オキザリス、ダイヤモンドリリー、スイセン、イリオモテアサガオなど、ここでは季節外れでも咲いている花もあります。



南小山池の白蓮